



***SUBFRAME KIT  
OWNER'S MANUAL***

**HONDA**  
**CB400SF 99-20 / SB 05-20**  
**HYPER VTEC SPEC-I / II / III / REV0**  
**(ABS可)**

シルバー 品番 1111033P JANコード 4538792856285  
マットブラック 品番 1111038B JANコード 4538792856292

**ACTIVE**

# 安全にお使い頂くために必ずお読みください

## 取り扱い説明書

この度は当社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

ご使用の際には、この取り扱い説明書を熟読し、内容を十分にご理解の上で正しい取り付けを行いご使用ください。取り扱い説明書の指示及び警告、注意に反したご使用により損害が発生した場合、当社はその責を負いかねますのでご注意ください。またこの取り扱い説明書は製品を破棄されるまでお手元に保管しておき、第三者に譲渡される場合は必ずこの取り扱い説明書も譲渡者にお渡しください。



記号は警告、注意を促す内容があることをつけるものです。









記号は禁止の行為であることをつけるものです。



記号は行為を強制する内容をつけるものです。









### 警告

取り扱いを誤ると死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を表示します。

1. エンジン始動中及び停止後はしばらくの間、エンジン・マフラー等は高温になっています。必ず冷間時に作業を行ってください。（触れると火傷等の負傷を負う恐れがあります）
2. 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させた安全な状態で作業を行ってください。（作業中にオートバイが転倒し怪我をする恐れがあります）
3. 近くにガソリンなどの危険物や可燃物を絶対に置かないでください。（火災の原因になります）
4. エンジンを始動させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所ではエンジンを始動させないでください。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります）
5. 各ボルト及びナットはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守し締め付けてください。（締め付け不良はボルト及びナットの破損や緩みの原因となり部品の脱落等につながる恐れがあります）
6. 法定速度を厳守し安全運転を心がけてください。（転倒による怪我、死亡事故の原因になります）

### 注意

取り扱いを誤ると傷害又は物的障害が発生する可能性が想定される内容を表示します。

1. 取り付けは技能、知識のある方を対象としております。整備資格のある販売店又は認証工場で行ってください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
2. 当社指定車種以外の取り付けは行わないでください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
3. お客様による分解や修理、改造は危険ですので行わないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社にご連絡ください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
4. 製品取り付け後は走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認した上で走行してください。
5. 取り付けしたボルト及びナットは約 100km 走行後、改めて規定トルクで増し締めを行ってください。また、500km 毎に定期点検を行ってください。
6. 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し安全な場所に停止して異常個所の点検を行ってください。
7. ステンレスボルトには焼きつき、カジリ防止のために二硫化モリブデングリス等の潤滑グリスを必ず塗布してから組み付けをしてください。（ボルト、ナット破損の原因になります）
8. 必ずメインスタンド、及びレーシングスタンドを使用して車体を水平にして作業してください。サイドスタンドでの交換は危険ですので行わないでください。

## 1. データベース

車種 / 年式	CB400SF 99-07 CB400SB 05-07	車種 / 年式	CB400SF/ABS 08-20 CB400SB/ABS 08-20
適合型式	BC-NC39	適合型式	EBL-NC42 / 2BL-NC42
車体番号	NC39-100～	車体番号	NC42-100～
取り付け基本工数	1. 0 h	取り付け方法	ボルトオン

## 2. ご用意いただく物 (必ずご用意ください)

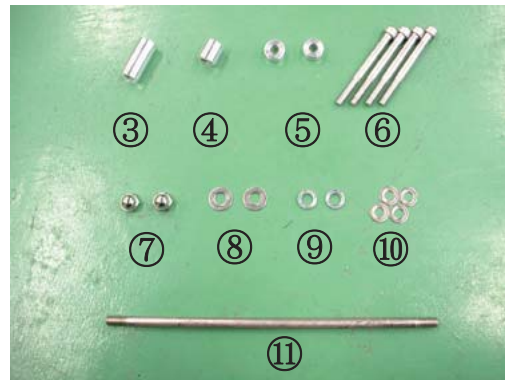
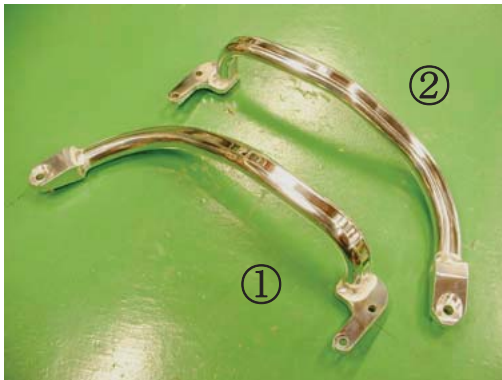
- 車種専用サービスマニュアル
- ジャッキ
- 潤滑グリス (二硫化モリブデングリス)

## 3. 構成商品表

NO	品名	個数	アルミ/SIL	アルミ/BLK
1	サブフレーム 右側	1	1111033P-1	
		1		1111038B-1
2	サブフレーム 左側	1	1111033P-2	
		1		1111038B-2
3	スペーサーカラー 20X10.5X40	1	1111033-6 (カラーセット)	
4	スペーサーカラー 20X10.5X20	1		
5	スペーサーカラー 20X8.5X10	2		
6	キャップボルト M8X85/SUS	4	1111033-7 (ボルトセット)	
7	袋ナット M10-P1.5/SUS	2		
8	ワッシャー M10/SUS	2		
9	スプリングワッシャー M10/SUS	2		
10	ワッシャー M8/SUS	4		
11	スタッドボルト M10X295-P1.5	1		

装着作業前に必ずご確認ください

本製品の内容は令和03年04月現在のものです

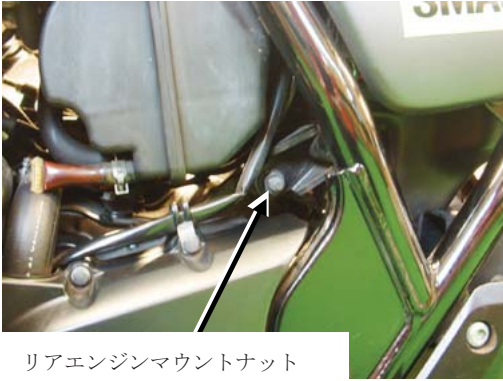


## 取り付け手順説明

### 1. 作業開始前に

- 必ず構成商品表を参考に付属品をご確認ください。
- サービスマニュアルに従い作業を行ってください。特に締め付けトルクはサービスマニュアルに従い、確認してください。
- この取り扱い説明書を熟読し、内容をご理解のうえ、取り付けを始めてください。
- ステンレスボルトには焼きつき、カジリ防止のために二硫化モリブデングリス等の潤滑グリスを必ずネジ部に塗布してから組み付けをしてください。
- 必ずメインスタンド、及びレーシングスタンドを使用して車体を水平にして作業を行ってください。サイドスタンドでの交換は危険ですので行わないでください。
- サブフレーム取り付け部にある組み跡は、製品製作時に本体を固定する時にできるものです。製品不良ではありませんので予めご了承ください。

## 2. 取り付け作業



2-1. 車体左側のリアアップエンジンマウントナットを取り外します。

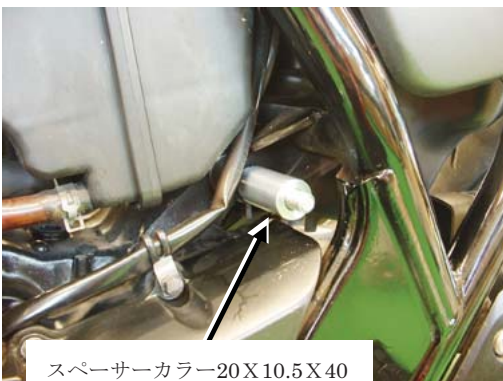
### 注意

- エンジンを支える場合、ジャッキをオイルフィルターにかけないでください。
- ジャッキを調整してエンジンマウントボルトにストレスがかからないようにして作業を行ってください。



2-2. リアアップエンジンマウントボルトを抜きスタッドボルトを左側より差し入れます。

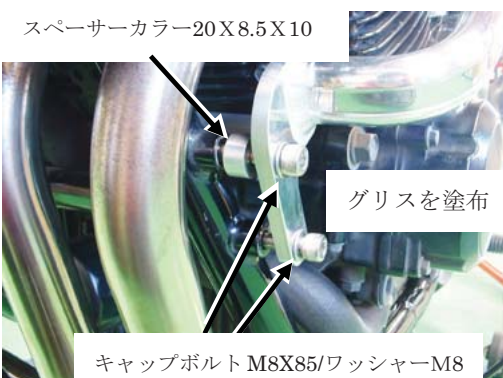
**参考** 約 60mm 残します。



2-3. スタッドボルトにスペーサーカラー20X10.5X40を差し入れます。



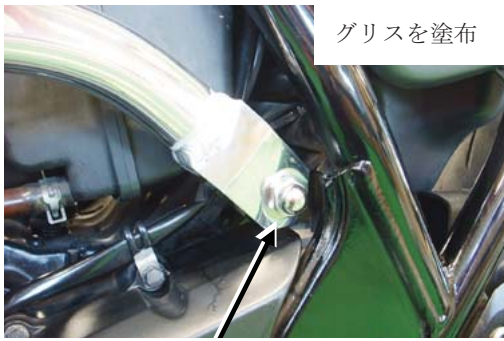
2-4. フロントエンジンハンガープレートナット・ボルトを取り外します。



2-5. サブフレーム左側を取り付けます。

- キャップボルト M8X85 にワッシャーM8 を通して、サブフレームをフレームに取り付け、ノーマルナットで固定します。
- 上側にはフレームとサブフレームの間にスペーサーカラー20X8.5X10を挟みます。

注意：ステンレスボルトには焼きつき、カジリ防止のために二硫化モリブデングリス等の潤滑グリスを必ずネジ部に塗布してから組み付けをしてください。



袋ナット/スプリングワッシャー/ワッシャーM10

- 2-6. スタッドボルトのネジ部にグリスを塗布し、サブフレームを通して袋ナット・スプリングワッシャー・ワッシャーM10 で取り付けます。

**注意**

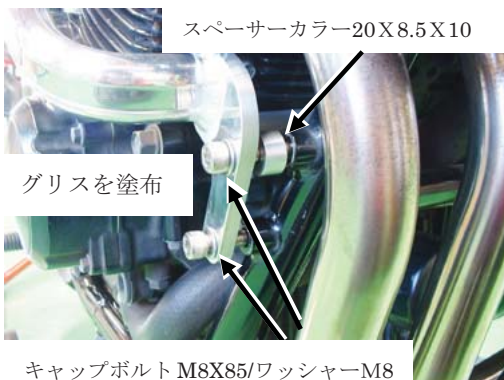
- この時点ではまだ締め付けなでください。
- ステンレスボルトには焼きつき、カジリ防止のために二硫化モリブデングリス等の潤滑グリスを必ずネジ部に塗布してから組み付けをしてください。



スペーサーカラー20X10.5X20

- 2-7. 右側も同様に取り付けます。

スタッドボルトにスペーサーカラー20X10.5X20を差し入れます。

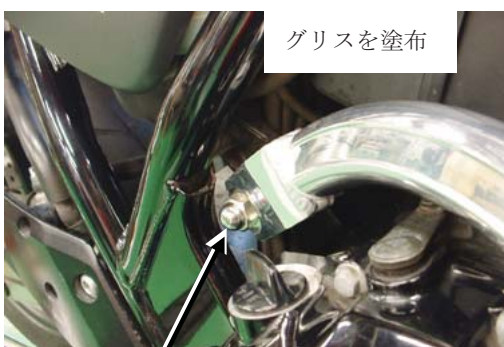


スペーサーカラー20X8.5X10

- 2-8. フロントエンジンハンガープレートナット・ボルトを取り外し、サブフレーム左側を取り付けます

- キャップボルト M8X85 にワッシャーM8 を通してサブフレームをフレームに取り付け、ノーマルナットで固定します。
- 上側にはフレームとサブフレームの間にスペーサーカラー20X8.5X10を挟みます。

**注意：**ステンレスボルトには焼きつき、カジリ防止のために二硫化モリブデングリス等の潤滑グリスを必ずネジ部に塗布してから組み付けをしてください。



袋ナット/スプリングワッシャー/ワッシャーM10

- 2-9. スタッドボルトにグリスを塗布し、サブフレームを通して袋ナット・スプリングワッシャー・ワッシャーM10 で取り付けます。

- 2-10. 全体の位置を合わせ各ボルト・ナットを締め付けます。

**注意**

- ステンレスボルトには焼きつき、カジリ防止のために二硫化モリブデングリス等の潤滑グリスを必ずネジ部に塗布してから組み付けをしてください。

**3. 作業終了後に**

- ボルト・ナットの締め忘れが無いことを再度確認してください。  
(部品の脱落、破損につながります。)
- アルミ製サブフレームでシルバー色に関してはバフ仕上げとなっており、表面処理が施されておられません。経時変化により表面が腐食し変色 / 破損する恐れがございますので、定期点検を必ず実施してください。
- 本製品の取り付けに際して取り外した部品は、大切に保管しておいてください。



## おことわり

弊社では、より高性能で安全な商品をお届けするために、日々開発・研究・改良を行っております。性能向上・デザイン変更・コストアップ等により、商品内容及び価格を予告無く変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。また返品・クレームに関しては、商品に不良があった場合にかぎり、お買い上げ後 1 週間以内を限度として、修理及び交換をさせていただきます。但し、お客様で加工された場合は対象外とさせていただきます。



参考：オイルクーラーとの併用可

但し、リアエンジンマウント部左右ともに 3mm のスペーサー（別途必要）を取り付けてください。

(20x10.5x t3)

本製品の内容は令和 03 年 04 月現在の内容です

製品に関するご不明な点やご質問  
がございましたらお気軽に弊社まで  
お問い合わせください。



〒470-0117 愛知県日進市藤塚 7 丁目 55 番地  
TEL : 0561-72-7011 (代) FAX : 0561-72-7012  
<http://www.acv.co.jp> E-mail : info@acv.co.jp